



# スマート保育園® 通信

8 月号

## 8月号もくじ

### 特集1 心育保育園インタビュー

株式会社Step up 統括管理責任者 村本様 にお話を伺いました。

### 特集2 たかさごスクールおおたかの森インタビュー

社会福祉法人高砂福祉会 たかさごスクールおおたかの森 園長 武田様  
社会福祉法人高砂福祉会ブランディングリーダー 平野様  
にお話を伺いました。

## 特集1 心育保育園 インタビュー

株式会社 Step up  
統括管理責任者  
村本様 にお話を  
伺いました。



—— 心育保育園は、スマート保育園® のモデル園として、全サービスの導入を完了されました。導入前と変わったことは

体感では、書類仕事に要する時間が半分になったと感じています。保育をしていると、休憩を1時間とれることは正直ほぼありませんでした。しかし導入後して慣れてきた最近では、全員1時間ずつは取れるようになりました。

—— 導入して特によかったと思うサービスは

#### ■ ルクミー午睡チェック・体温計



ルクミー午睡チェックは、園児の呼吸感知や午睡の向きが自動記録されることで安全安心になったのは期待通りでした。一方で、午睡センサーだけに頼らず、実際に子どもに触れる機会が増えたのは、よい影響でした。



また体温計は、コロナ対策で測定回数が1日に2回、3回と増えていきましたが、非接触で検温できる点、

そして測定体温がアプリ上に自動反映され、一覧表示されるのが便利と感じています。

#### ■ キッズリー

登降園では、最初はキッズリーを利用しての登園、降園の連絡を保護者が忘れがちでしたが、慣れてくると誰より保護者が楽になった様子です。保育者も慣れたスマートフォンで写真を撮って、キッズリー連絡帳機能・クラスフォト機能\*などで共有しているのが楽しそうです。

\* クラスフォト機能：複数の写真を、コメント付きで指定クラスの保護者に配信できる機能



— ICT化が進む中、残すべきアナログは

書類面などはどんどんICT化していくべきだと思っています。現場の意見も同様です。

たとえば連絡帳は、保護者との連絡ツールとして大変重要なので、保護者にとって使い慣れたスマートフォンで連携できることは利点です。



大人が職場の顔と家庭の顔が違うように、子どもにも園での顔と家庭

での顔があります。園と家庭をつなぐ連絡帳は、保育者がしっかり子どもを中心に見て理解するために、保護者に理解してもらうためにも、保護者にとって使いやすい方法を整えるべきだと思います。



手書きには愛情が込められていると、導入へ難色を示す向きもありますが、私はICT化はメリットの方が大きいと思っています。保育者はやはり子ども達と関わる時間をもちたくて保育者になり、子どもの育ちを見つめ、最善の手立

てをしていきたいと考えています。ICTで削減出来た時間はやはり、子どもに向けて関わる時間とし、子どもに手をかける時間についてはいつまでもアナログであって良いと思いますし、『手書きのぬくもり』よりは、『保育者の手のぬくもり』を子ども達にしっかりかけ、また子ども達に感じて欲しいなと思っています。

心育（ここいく）保育園 DATA  
岡山県岡山市北区下中野 1226-20  
定員 30名(4ヶ月～2歳)

- ◆保育理念  
心の根っこを育む
- ◆保育方針  
一人ひとりの子どもの心に寄り添う保育
- ◆保育目標  
・安心出来る大人との愛着関係の中で、人との信頼関係を育む。  
・自分で『出来た』という経験を積み重ね、挑戦しようとする心を育む。  
・自分の思いをしっかりと伝えながら、友達への気持ちも知り、思いやる心を育む。

## 特集 2 たかさごスクール おおたかの森 インタビュー



社会福祉法人高砂福祉会たかさごスクールおおたかの森園長武田様（写真）、社会福祉法人高砂福祉会プランディングリーダー平野様にお話を伺いました。

— お子様の様子は、日々どのように記録していますか

当園は1クラス複数名担任制です。各クラスに複数の iPhone、そしてパソコンを1台ずつ用意しています。担任は皆、ポケットに iPhone とメモ帳を入れて持ち歩いています。安全には十分配慮しています。朝

の遊びや活動のときには、お子様の様子やかけがえない成長を記録するために、iPhone で写真を撮り、気付いたことはメモ帳に書き留めるようにしています。帳票や資料を作るのに、パソコンもいつでも使える環境になっています。



— どのようなシーンで撮影を

保育者が、日々の保育の中、午前中の遊びの様子・室内での行動などから、気づきにつながる写真やメッセージの伝わる写真を撮影しています。



— 写真やメモは、どのように活用を

保育者同士、写真を見せ合いながらお子様の変化や成長についてよく話し合い、喜びと学びを分かち合っています。

一方、保護者向けには、撮影写真を3枚ほど厳選し、気づきのメモ帳を元にして、お子様の様子が伝わるよう、キッズリー連絡帳や、クラスフォトで、全クラスが毎日配信しています。

——特に管理職の立場から見た写真活用の効果は

キッズリーでの写真活用自体、主に保護者、保育者向けではあるのですが、実は管理職にとっても興味深い内容です。立場上、全ての保育を現場で見ることが叶いませんが、写真を確認することで、カラーの保育が見えるのです。



口頭報告とは違った臨場感がありますし、写真に保育者がどんなコメントを付けているかを見ることもできます。

日々の写真は本当にかげがえのない記録です。

キッズリーとルクミーフォトがうまく連携できることも分かったので、今後は、キッズリー用に撮影したお子様の写真も、ルクミーフォトで保護者にお届け（写真販売）していきたいと考えています。



——キッズリーを監査に役立てていただいている

監査に関しても、キッズリーを大いに活用しています。監査用のフォーマットに「キッズリー記入チェック欄」を設けていて、監査で質問を受けた箇所は、自治体の方にキッズリーの日誌、登降園の状況、クラスフォトなど、画面をそのまま確認いただいています。特に指摘を受けることもありません。

キッズリーに記載した内容を、監査確認書類のフォーマットに転記する二度手間がないので、業務効率化になっていると感じています。

——ICTと紙の使い分けは

キッズリーなしの保育に戻ることになったら本当に困ってしまうと思います。どう戻ったらいいかわからないくらい、キッズリーは今の保育の日常に溶け込み、また我々もツールとして使いこなしていると思います。



（たかさごスクールおおたかの森は、登園自粛中、YouTube オンライン保育動画30回分をキッズリー経由でURL配信し、トータル約1万回再生されている ※限定公開）

しかしそれは、紙が必要なくなったということではありません。紙には紙の利点があります。たとえばデータを探さなくてよかったり、同時にいくつもの作業ができたり・・・もちろん PC やスマートフォンが苦手な保育者もいますので、IT 活用を強制はしません。保育スキルの高い人材が ITスキルも高いとは限らないし、その逆も然りです。一番大事なものは保育です。ベテラン保育者でメールや LINE の操作ならできるといふ方、若い保育者で PC が得意な方など、様々な保育者がいます。よく観察し、理解した上で、各人に適した業務を依頼するよう心がけています。



たかさごスクールおおたかの森 DATA  
幼保連携型認定こども園  
千葉県流山市おおたかの森東 4-99-4  
定員 194 名 (57 日～5 歳)

#### ◆ 教育・保育目標

今を生きるお子様が安心して生活出来る事、一人ひとりの限らない可能性を引き出しより良く導く事を大切にしています。

お子様たちがどんなに幼くても、意思を持った一人の人として尊重し、見守り、励まし援助していきます。そして、オリジナル教育・保育プログラムの実施で、『生きる力・生き抜く力』を太く強く大きくしていきます。

編

集

後

記

スマート保育園® チームでは、各モデル園へインタビュー、さらには実際に園訪問し、(最近ではオンライン)業務計測を実施しています。その際、私たちは、正直モデル園様から厳しいご指摘も覚悟しております。「あのサービスのここがダメ!」など。しかし、実際には申し訳なさそうに「この画面って、こうなるうちの園が楽になるんですが・・・」と優しくご指摘頂く程度。先生方、改善要望がございましたら是非ご指摘ください。ご意見は宝です。本当に。モデル園の皆様から、「キッズリーがあってよかった。」「午睡チェックを使い始めて安心が増えた。」と本当に嬉しい言葉を頂きます。そして「あ、ユニファさんのために気を使つての発言じゃないですからね。中途採用の面接で来た保育者も、ユニファ製品をおすすめしてたんですよ」とも。こんな素敵モデル園様を裏切るわけにはいかない、と思うスマート保育園® チームです。



全国の数百園のご応募の中から、スマート保育園®のモデル園11園が選出されました。

# 当園は、スマート保育園®のモデル園です。

## 1.

複雑な保育の現場業務を、見える化し、その中にひそむ課題を洗い出します。

## 2.

ルクミーの全5サービス\*を全て導入して、園業務を効率化し、保育者がお子さまに向き合う時間を増やします。



## 3.

保育者へのオンライン研修や保育者ケアなど、保育の質向上への支援を受けます。



### スマート保育園®って？

テクノロジーの支援で保育者の「心」と「時間」にゆとりが生まれ、子どもと向き合うことに集中できる保育園です。

お子さまと「もっと向き合いたい」という、保育者の想いを支えます。

スマート保育園になると、子どもにとってはどう良くなるの？

紹介動画をご覧ください



※お使いのカメラアプリで、QRコードを読み取れます。



## ルクミーが見た 保育者のお仕事

スマート保育園®モデル園には、業務内容の把握・測定のために、定期的にヒヤリングや現場訪問(コロナ期間中はオンライン)を行っています。今回は保護者の皆様へ、そこで見てきた保育者の業務の一部をご紹介します。

### A.

午睡中も忙しいです。

### Q. 子どもの午睡中、保育者の先生は何をしているの？

- 1) 園児の観察：午睡中、園児に異常がないか定期的な確認と記録。うつぶせ寝になっていないか？体調に問題はないか？
- 2) 眠れない園児の対応：午睡時間に眠れない園児をトントン。途中で起きてしまった園児をトントン。おんぶに抱っこ。
- 3) 連絡帳の記入：園での園児の様子を保護者様に伝えたいという先生の熱い想い。保育士間では、「●●ちゃんの連絡帳は私が書くね」「▲▲ちゃんの今日の午前中の様子、私に書かせて！」という、お子さまに愛のある保育をしてくれている事が分かる、先生方の素敵なコミュニケーションも。
- 4) お掃除：園児が思い切り遊んだ教室内外を、静かにお掃除。
- 5) お昼休憩：しかし上記の通り、お仕事盛りだくさんで、1時間しっかり休み、昼食をとることはカンタンではありません。

### 先生と医療機器、ダブルの目で午睡を見守る安心。ルクミー午睡チェック

これまで5分おきに手書きしていた体の向きを、チェック表に自動記録。

<ルクミー導入前>  
5分おきに先生が手書きでチェック



※ 厚労省監査項目  
園での乳幼児突然死症候群 (SIDS) 防止策



Creating new infrastructure for society that brings happiness to families around the world

家族の幸せを生み出す  
あたらしい社会インフラを  
世界中で創り出す



UniFa